



ビルメンテナンス業界初 生成AIアプリプラットフォーム 「Alli LLM App Market」導入

～DXの推進により、従業員の生産性およびお客様満足度の向上を追求～

株式会社小田急ビルサービス（本社：東京都渋谷区 取締役社長：菅澤 一郎、以下小田急ビルサービス）は、生成AIの活用による全社的な生産性の向上および顧客サービスのさらなる向上を目的として、Allganize Japan 株式会社（本社：東京都渋谷区 代表取締役 CEO：佐藤 康雄、以下Allganize）が提供する生成AIアプリプラットフォーム「Alli LLM App Market」をビルメンテナンス業界としては初めて導入し、2025年5月より従業員向けの運用を開始いたします。

小田急ビルサービスでは中期経営計画における重点テーマの1つとして「DXの推進」を掲げており、労働人口の減少や人手不足といった社会課題に対応しながら、持続可能な事業基盤の構築を目指しています。

これまでも、2024年7月1日付で経済産業省が定めるDX認定制度に基づき、都内の総合ビルメンテナンス会社としては初めて「DX認定事業者」としての認定を取得するなど、積極的にDX施策を推進してまいりました。

今回の導入により、主に定型業務の作業時間を短縮し、従業員がより付加価値の高い業務やお客さまへの対応に集中できる体制を整備することで、業務の品質およびお客さま満足度の向上を目指します。



■「Alli LLM App Market」について

Allganize が提供する Alli LLM App Market は、生成 AI・LLM の企業活用に必要な「100 個以上のプロンプト不要の生成 AI・LLM アプリ」「ノーコードアプリビルダー」「高精度の企業向け独自 RAG システム」「データ連携」「セキュリティ」「プロンプト管理」などの要素をオールインワンで提供する LLM アプリプラットフォームです。

テキスト生成、文章要約、質問応答、情報抽出、テキスト分類、感情分析など、さまざまな用途に柔軟に対応可能で、多数の大規模言語モデル（LLM）から用途に適したモデルを選択できます。業務内容に応じて独自の生成 AI アプリを作成・運用でき、部門ごとのニーズに即した業務効率化や自動化をスピーディに実現します。

また、企業ごとのセキュアな環境で運用できる設計により、情報漏洩リスクを抑えつつ、ベテランの知見を集約・共有し属人化を防止しながら、業務の標準化・品質向上を同時に実現できる点も特長です。

■導入の概要と今後の展望

導入初期段階では、報告書や稟議書などの書類作成支援をはじめ、チャットボットによる社内問い合わせ対応の自動化、さらに今後は採用業務の効率化など、業務全体の生産性向上を図る取り組みを進めています。

今後は、全社の各部門でのアプリ展開を順次拡大し、業務フローに即した機能改善や、利用部門の要望に応じたカスタムアプリの開発も継続的に行ってまいります。さらに、業務プロセスの高度化にとどまらず、生成 AI の力を活かしてお客さま対応のスピード・品質・一貫性を高めることで、お客さま満足度の向上と企業価値の最大化を目指します。

AI と人が協働する新たな業務スタイルを構築することで、作業時間の短縮と業務の標準化・品質向上を実現し、持続可能な成長を支える強固な事業基盤の確立を目指してまいります。

以上